



5月号

# 伊藤小だより

令和3年4月30日発行  
品川区立 伊藤小学校  
校長 石出 浩朗

URL <https://school.cts.ne.jp/ito-e>

## 宝さがし

校長 石出 浩朗

新年度が始まって1か月がたちました。私にとっても何もかもが新鮮に感じる日々でした。そして、伊藤小学校のすてきなところをたくさん見付けました。

### 【すてきな環境】

広い空。傾斜地に建つ校舎の上階からは、目の高さに空が見えます。心も開きます。大きな木。幹の近くで見上げると、広がる枝葉に包まれて心が安らぎます。池。春風を受けて起きるやわらかい波紋を眺めていると、心が穏やかになります。

### 【すてきな子ども】

子どもの「ありがとう」の言葉をたくさん浴びています。気持ちがいいです。校外で、「校長先生」と声をかけられるようになりました。親しみやすいです。教室から、校庭から、授業中、休み時間、笑い声が響いています。元気が出ます。

### 【感じ取ろうとする意識】

私にとっては、何もかもが新しいので、感じ取ろうとする意識が高まっているのかもしれませんが。慣れている人にとっては、特別なことではなく、意識していないことかもしれません。

初めての経験の中で、感じ取ろうとする意識が高まっていると、不思議なことに、普段見慣れた景色や人とのかかわりでも、新しい気付きを感じることがあります。私は、この頃、住んでいる町や家族に新たな気付きを感じています。「気付く感覚」が敏感になっているのかもしれませんが。

### 【分かち合いましょう】

新年度が始まり、新しい出会いの中で、気付く感覚が敏感になっていることを生かして、慣れ親しんでいる人の新たなすてきなところも探してみてもいいでしょうか。友達同士でも家族の中でも。さらには、自分自身を見つめてみましょう。今まで自分の気付いていなかったすてきなところが見えてくるかもしれません。それは、心がワクワクする「宝さがし」です。そして、せっかく探し当てた宝は、みんなで分かち合い、磨き合いたいです。もっともっと輝くことでしょう。

### 【不安を見取って、一緒に考えて】

一方で、4月は、新しいことが多くて、不安が高まる時期でもあります。学校ではアンケートを実施しました。必要な場合には個別に声をかけていきます。また、様々な相談機関の連絡先のお知らせを配布しました。ご家庭でも、お子さんの様子を見取っていただき、一緒に話したり、考えたりして不安が低くなればと願っています。

新型コロナウイルス感染症に対する緊急事態宣言中の連休となり、様々な制限がありますが、その中でも、きっとすてきな「宝さがし」ができると思います。心も体も健康で元気な連休になりますように。